

# 第 13 回長崎都市経営戦略推進会議

令和 3 年 12 月 3 日 (金)  
14 : 00 ~ 16 : 00  
長崎商工会議所 2F ホール

議 題 等	資 料
1. 開会	
2. 議題等	
(1)長崎都市経営サポート資金申請案件説明等	資料 1
(2)第 23 回長崎サミットにおける対応等について	資料 2
3. 閉会	

<今後のスケジュール>

第 14 回長崎都市経営戦略推進会議 (未定・調整)

第 24 回長崎サミット 令和 4 年 6 月 2 日

第5期長崎都市経営サポート資金申請案件一覧(R3.12.3)

(単位:円)

事業主体	事業概要	事業予算		資金使途内訳	金額
		負担内訳	金額		
長崎海洋産業クラスター 形成推進協議会	<input type="checkbox"/> 作業台船向けのユニット型動揺低減装置の開発 ○洋上風力発電設置工事、メンテナンスにおいて使用する作業台船、運搬バージの作業限界波高を高め、稼働率を上げることができるよう、作業台船等に適用可能なユニット型動揺低減装置を開発し、地元企業の洋上風車建設工事における競争力強化に寄与 ・水槽試験による仕様検討、強度設計用のデータ取得 ・実設計に利用できる推定計算手法を獲得 ・長崎総合科学大学、大阪府立大学、地元関連企業との共同研究開発	サポート資金	1,500,000	技術指導コーディネーター費 活動旅費 設備・機材借上料 委託費(ユニット設計、構造設計計算、装置開発協同研究) 外注費(水槽試験用模型製作等) 産業財産権導入経費 その他(消耗材料費、資料印刷費等)	1,230,000 148,000 200,000 1,900,000 1,600,000 350,000 572,000
		自己資金	1,500,000		
長崎MICE誘致推進協議会	<input type="checkbox"/> 「出島メッセ長崎」開業効果の活用とアフターコロナを想定したコンベンション誘致 ○民間によるコンベンション誘致支援 ・MICE誘致推進協議会会員、MICE事業者ネットワーク会員に対する「出島メッセ長崎説明会」等 ・事業者のサービスを紹介する「MICEサービスカタログ」作成 ・人脈等を有するキーパーソンへの派遣経費、MICE主催のキーパーソンへの招聘経費の助成	サポート資金	1,500,000	出島メッセ長崎説明会(2回開催) MICEサービスカタログ(制作・印刷) キーパーソン派遣(3名) キーパーソン招聘(2名)	300,000 700,000 300,000 200,000
		自己資金			
長崎商工会議所	<input type="checkbox"/> 高付加価値「長崎かんぼこ」開発プロジェクト ○「長崎かんぼこ」のブランド力強化、高付加価値化、消費拡大を図るため、水産練り製品事業者の商品開発等を産学官金が連携、各種支援施策を活用し伴走型で支援 ・内部分析、市場分析、アイデア出し・選別、コンセプト立案、事業性検討、商品開発、市場テスト、プロモーションを実施 ・中小企業診断士、マーケター、ワークショップ、クラウドファンディング、デザイン監修、ポップアップショップ、展示会、商談会、SEO対策等を組み合わせる支援	サポート資金	1,500,000	専門家謝金 市場リサーチ委託料 マーケティングコーディネート委託料 デザイン監修費 ワークショップ開催費 ポップアップショップ経費 プロモーション費用	100,000 300,000 400,000 400,000 60,000 440,000 300,000
		自己資金	500,000		
ジョイフルサンアルファ	<input type="checkbox"/> おさかなサブスク第二次実証実験 ○冷凍した複数種類の魚の切り身を首都圏の消費者向けにサブスクリプションモデルで販売を行う ・魚食の普及、環境に配慮した水産業構築、人材の流入、魚価の向上、収益の安定を目指す ○実施体制 ・商品企画開発 FデザインNAGASAKI、ジョイフルサンアルファ ・ブランディング 伊藤忠インタラクティブ ・生産・実売専用システム ジョイフルサンアルファ	サポート資金	1,500,000	商品原価 副材料費 容器包装費 リース・レンタル料 通信運搬費 システム利用料 広告宣伝費 人件費 調査研究費 水道光熱費 衛生費・雑費	5,090,000 2,774,000 100,000 490,000 3,102,000 1,560,000 3,000,000 2,800,000 600,000 60,000 180,000
		自己資金	256,000		
		県補助金	2,500,000	計	19,756,000
		長崎市補助金	500,000		
		その他(商品売上)	15,000,000		
		計	19,756,000	計	19,756,000

## 第 23 回長崎サミットにおける発言への対応等

※【 】は、課題等の投げかけ、対応等を求める先

※ ▶は、対応案

### 1. 新型コロナウイルス感染症への対応

発言者	課題・対応等
商議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ GO-TO イートの申込期限・使用期限の延長 → 【県】 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶延長の方向</li> </ul> </li> <li>・ 第三者認証、ワクチン接種証明を組み合わせた長崎独自の出口戦略 → 【県】 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶国の「ワクチン・検査パスポート制度要綱」に基づく対応</li> </ul> </li> <li>・ 感染防止対策をとった事業者へのインセンティブ検討 → 【県】</li> </ul>
大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 長崎大学熱研監修の「飲食店認証基準」の活用促進</li> <li>・ 検査についての方向性を県と大学が協力して示す。 → 【県】</li> <li>・ 抗原検査の精度向上のための研究</li> <li>・ 早めに情報収集し必要なアプリ等の活用について県民への周知を検討 → 【県】</li> <li>・ 第 6 波に備え、軽症者・中等症者向けの宿泊施設の準備（県、医師会、市民、宿泊施設経営者協議） → 【県】</li> </ul>
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ワクチン検査パッケージ導入について、ルールづくりの検討</li> <li>・ 第三者認証取得促進のための説明会開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶開催済み</li> </ul> </li> <li>・ GO-TO トラベル再開、GO-TO イートの期間延長の要請 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶延長</li> </ul> </li> </ul>

### 2. 100 年に一度のまちの大変革による産業活性化の実現

#### ○MICE

発言者	課題・対応等
商議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元企業がまとまり連携をとる体制必要 → 【経済団体等】 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶MICE 事業者ネットワークの活動強化</li> <li>▶MICE 関連事業参入企業への支援</li> <li>▶PCO とのビジネスマッチング、事業者ネットワーク会員相互の連携推進</li> </ul> </li> <li>・ 誘致にオール長崎で取り組む → 【市】、【大学】、【経済団体等】 <ul style="list-style-type: none"> <li>▶誘致に取り組むことができるサポート体制 (誘致活動に係る役割分担、誘致に係る経費の助成等)</li> </ul> </li> </ul>

同友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力あるコンテンツの整備・発信（エクスカーション等） → 【市】【経済団体等】</li> <li>▶長崎市、DMO 等との連携・役割分担 （民間事業者がコンテンツ造成し、DMO が情報を取りまとめ）</li> <li>・全国同友会セミナー開催時にまちの変革披露。魅力あるエクスカーション組成（サミットメンバーの協力）→ 【経済団体等】【県】【市】【大学】</li> <li>▶長崎市、DMO 等と連携して組成・発信</li> </ul>
JC	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域課題を持ち寄りアイデアを出し合い課題解決につなげる活動の拠点として活用</li> <li>▶大学を中心とした取組（DEJICON）等との連携・参画を検討</li> </ul>
大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医学系を中心に学会、シンポジウム等を開催し、企業参画促進によるアカデミアと企業との連携の窓口展開 → 【経済団体等】</li> <li>▶大学の学会等の情報をもとに、企業の展示、産学官によるセッション等の機会を設け、意見交換等を実施</li> <li>▶大学の学会（MICE）情報の共有（産学の情報窓口等）</li> </ul>

### ○スタジアムシティプロジェクト

発言者	課題・対応等
JC	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツを通じたまちづくりの検討</li> <li>・スタジアムシティプロジェクトに関連した事業構築検討</li> <li>▶RC 長崎等と連携した JC 独自の事業の実施を検討（必要に応じて他の機関との協働）</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内部にチームをつくり、ジャパネット側と協議しながら対応を進める。</li> <li>▶協議の状況等について情報共有し、経済団体等による必要な協力等については対応検討</li> </ul>

### ○ロープウェイ延伸

発言者	課題・対応等
商議所 同友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロープウェイの延伸の実現 → 【市】</li> <li>▶必要に応じて市への要望等検討</li> <li>▶市から経済団体への協力の要請等への対応検討</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査実施、ジャパネット側との協議</li> <li>▶R4 年度中に方向性を示せるようにする。</li> </ul>

### ○新幹線開業

発言者	課題・対応等
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各地域における受入環境の整備。アクションプランの実践 → 【経済団体等】</li> <li>・ 多様な関係者が自ら行動 → 【経済団体等】</li> <li>・ 開業時の客をリピーターとして定着させる。 → 【経済団体等】</li> <li>▶おもてなし、受入体制等について現状を点検（足らざる点の再確認等）し、必要な準備</li> </ul>

### ○開港 450 周年

発言者	課題・対応等
商議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 開港 450 周年を新幹線開業、DC と絡め、長崎の歴史・文化を発信 → 【市】、【経済団体等】</li> <li>▶開港 450 周年を実質的に延長（ロゴの使用等）し、長崎の特徴を活かしなが ら新幹線開業等をアピール</li> </ul>
市	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 来年度に開港 450 周年の冠使用は可 → 【経済団体等】</li> </ul>

### ○交通アクセス等の環境整備

発言者	課題・対応等
大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅周辺の交通アクセス改善（駅から道路・電車までのアクセス改善）に係る 計画の市民への明示 → 【市】</li> <li>▶整備・検討状況等について情報提供</li> </ul>

### ○県庁舎跡地活用

発言者	課題・対応等
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重層的な歴史の場であることを情報発信</li> <li>・ 県民、観光客で賑わう場、民間の多様な活動を拡大し、経済活動の発展に結 びつく場にしたい。→ 【経済団体等】</li> <li>・ 年度中に基本構想策定</li> <li>▶基本構想策定過程における県からの積極的な情報提供</li> </ul>
商議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県・市間の協議、連携必要 → 【市】、【県】</li> <li>・ くんちの出し物、ランタン、精霊船、その他各地域のものをビジュアルに展 示できる施設必要 → 【県】</li> <li>▶商工会議所から県への提案実施</li> <li>▶経済団体における情報共有</li> </ul>

同友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 多様な歴史・文化を体験する拠点施設となるものを期待 → 【県】</li> <li>▶ 経済団体における検討状況等についての情報の共有。必要に応じて県への提案（要望）</li> </ul>
-----	--

## ○IR

発言者	課題・対応等
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地元企業の IR への理解促進 → 【経済団体等】</li> <li>▶ 県の事業概要説明会等の実施</li> <li>・ 民間主導のビジネスマッチング、共同受注につながる仕組みづくり → 【経済団体等】</li> <li>▶ 九州 IR 推進協議会によるビジネスセミナー実施</li> <li>▶ 地元企業による受注体制等（受注情報収集、共同受注体制、新事業進出支援等）の検討</li> <li>・ ギャンブル依存症対策、感染症対策に注力</li> </ul>
商議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 依存症対策に係る海外事例を示す。→ 【県】</li> <li>・ IR の地元経済へのメリットを PR</li> <li>▶ 経済効果等に関する説明会開催</li> <li>▶ メリットを具体化するための民間事業者における体制の整備検討</li> </ul>

## ○その他まちの変革

発言者	課題・対応等
大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちの変革の中でのオープンイノベーション、企業誘致の推進に係る人材育成への貢献</li> </ul>
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ まちの変革を地域活性化に活かすために主体的な取組必要</li> <li>ビジネスチャンス拡大の機会を自社発展のために活かす。</li> <li>長崎サミットプロジェクトが産学官連携によるコーディネート機能を担う必要 → 【経済団体等】</li> <li>▶ 産学官の多様な主体の参画を促進するために、関係企業、団体、キーマンの紹介、活動の場の確保、情報発信を行う機能を有する体制整備</li> </ul>

### 3. 変革期における産業振興

発言者	課題・対応等
同友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ オープンイノベーションの取組継続               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 【経済団体等】、【大学】、【県】、【市】</li> </ul> </li> <li>・ プロジェクト参画企業を増加させるための情報提供</li> <li>・ プロジェクト参画企業を増加させるための方策協議               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 【経済団体等】、【大学】、【県】、【市】</li> </ul> </li> <li>▶ 推進会議において、仕組みづくり等を含めて方策協議</li> </ul>
商議所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会員（企業）間の交流の場の拡大。大学、金融機関との連携強化。先行事例の紹介等実施               <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 既存のネットワークを活用・強化し、オープンイノベーションの手法の導入等について会員企業を支援</li> </ul> </li> </ul>
県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県の支援策等を活用し中小企業のDXへの積極的取組推進               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 【経済団体等】</li> </ul> </li> </ul>
大学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタートアップエコシステムの創出を目指して尽力               <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 【経済団体等】、【県】、【市】</li> </ul> </li> <li>▶ 大学における取組状況等を踏まえ、システムの在り方等について産学官（推進会議）において検討</li> </ul>